

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年8月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アジュバンコスメジャパン
 コード番号 4929 URL http://www.adjuvant.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 豊
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部本部長 (氏名) 中川 秀男 TEL 078-351-3136
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月2日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年3月21日～平成25年6月20日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,114	—	284	—	294	—	172	—
25年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 172百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	45.95	44.78
25年3月期第1四半期	—	—

(注) 当社は、平成25年3月期第1四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成25年3月期第1四半期の記載及び平成26年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率の記載をしておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	4,893	3,891	79.5	1,036.78
25年3月期	5,627	3,869	68.8	1,030.84

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 3,891百万円 25年3月期 3,869百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	40.00	40.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	22.00	22.00

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無
 2. 平成25年3月期配当40円00銭の内訳につきましては、普通配当35円00銭、記念配当5円00銭となっております。
 3. 当社は、平成25年8月21日を効力発生日として、普通株式1株を2株に分割いたします。これに伴い、平成26年3月期(予想)の期末配当金については当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年3月21日～平成26年3月20日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,327	2.5	574	0.0	578	3.7	343	5.9	45.71
通期	4,594	2.8	999	1.1	994	2.0	564	5.8	75.15

- (注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無
 2. 当社は、平成25年8月21日を効力発生日として、普通株式1株を2株に分割いたします。これに伴い、当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益を算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 有

④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料3頁「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	3,753,600株	25年3月期	3,753,600株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	－株	25年3月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	3,753,600株	25年3月期1Q	－株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

(注) この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3頁「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権による経済・金融政策への期待感により、円安への転換や株価低迷から脱却する兆しがみられたものの、雇用・所得環境は依然として厳しさが残り、海外の景気に対する不安感や電気料金の値上げ、原材料の価格上昇など依然として先行き不透明な状況が続いております。

美容業界におきましても、新規顧客獲得数の減少、顧客単価の下落、来店サイクルの長期化等、サロン※注1経営にとって厳しい環境が続きました。

このような状況のもと、当社グループは当第1四半期連結累計期間の営業テーマを「選択と集中」、そして営業方針を「顧客の創造・顧客の固定化」「カウンセリングの徹底」「知識・技術習得の強化」「年間販促計画（キャンペーン）の活用推進」として掲げ、サロンの安定した経営サポートに取り組みました。

また、A・C・Sサロン※注2登録軒数につきましては当第1四半期連結会計期間末で累計6,083軒（前期末比170軒増）獲得しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,114百万円となりました。利益面では、営業利益284百万円、経常利益294百万円、四半期純利益172百万円となりました。

なお、当社は当四半期決算短信が第1四半期連結累計期間における最初の開示となるため、前年同四半期との数値比較を記載しておりません。

区分別売上高は、売上割戻金を含めて次のとおりであります。

区分	当第1四半期連結累計期間	
	金額（百万円）	構成比（%）
スキンケア	503	45.2
ヘアケア	656	58.9
その他	36	3.3
売上割戻金	△82	△7.4
合計	1,114	100.0

（注）売上割戻金は、商品ごとではなく売上高の合計を基準として割戻率を設定しているため、区分ごとに配賦せず合計額で表示しております。

当社グループは、単一セグメントであるためセグメント別の記載はしておりませんが、区分別の売上高の概要は以下のとおりであります。

（スキンケア）

スキンケア商品の売上高は、年間販促計画に則したキャンペーン活動によりプリンシエルシリーズが好調に推移いたしました。また、2013年度モンドセレクションにおいて、AEシリーズ5品目が2年連続金賞受賞、さらにターナーが最高金賞を受賞し、これを好機に基礎化粧品愛用者の獲得に向けて注力いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は503百万円となりました。

（ヘアケア）

ヘアケア商品の売上高は、主力商品のRe:VIVEシリーズにつきまして、当第1四半期連結会計期間は大型の販促活動（キャンペーン）を行っておりませんが、売上は堅調に推移いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は656百万円となりました。

（その他）

その他区分の中のMAPシステム※注3におきましては、引き続き専任者が全国を巡回し、導入しているサロンへのフォローや見込店への勉強会を行い、サロン経営のサポート体制強化に努めた結果、当第1四半期連結会計期間末における契約件数は179件（前期末比19件増）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は36百万円となりました。

※注1「サロン」

美容室、理容室、エステティックサロンを指します。

※注2「A・C・Sサロン」

初回に100千円以上の仕入を行い、当社グループが指導する商品の案内方法等を定めたA・C・S加盟規約を遵守することを確約したサロンを指します。

※注3「MAPシステム」

サロンの顧客管理、経営分析のために提供しているクラウド型経営サポートシステムを指します。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して734百万円減少し、4,893百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比較して788百万円減少の3,063百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金の減少894百万円、売掛金の増加111百万円、商品及び製品の増加7百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して54百万円増加の1,829百万円となりました。主な変動要因は、機械及び装置の増加17百万円、リース資産の増加14百万円、有形固定資産の減価償却による減少13百万円、ソフトウェアの増加5百万円、製造委託会社との関係強化による投資有価証券の増加72百万円、保険積立金の減少44百万円によるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して282百万円減少の632百万円となりました。主な変動要因は、買掛金の増加75百万円、1年内返済予定の長期借入金を繰上返済したことによる減少266百万円、未払金の増加9百万円、未払法人税等の減少234百万円、預り金の増加75百万円及び賞与引当金の増加36百万円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して473百万円減少の369百万円となりました。主な変動要因は、長期借入金を繰上返済したことによる減少486百万円であります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して22百万円増加の3,891百万円となりました。主な変動要因は、利益剰余金の増加22百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期及び通期の業績予想につきましては、前回発表（平成25年4月18日）の連結業績予想からの変更はありません。今後の業績推移等によって当第2四半期及び通期業績予想の見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更等

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年3月21日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(株式の分割及び定款の一部変更)

当社は、当社株式の流動性の向上と投資家層の更なる拡大を目的として、平成25年6月20日開催の取締役会において、株式の分割及び定款の一部変更について決議いたしました。平成25年8月21日を効力発生日として、当社株式1株につき2株の割合をもって分割いたします。

なお、当期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合における1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は以下のとおりであります。

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年3月21日 至 平成25年6月20日)
1株当たり四半期純利益金額	22.97円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	22.39円

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,887,618	1,992,777
売掛金	389,796	501,697
商品及び製品	384,698	391,868
原材料及び貯蔵品	43,467	42,083
その他	153,049	142,734
貸倒引当金	△6,286	△7,340
流動資産合計	3,852,343	3,063,820
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	722,348	724,092
その他	550,351	585,358
減価償却累計額	△257,894	△271,110
有形固定資産合計	1,014,805	1,038,339
無形固定資産	68,326	73,802
投資その他の資産		
その他	692,138	717,637
貸倒引当金	△79	△79
投資その他の資産合計	692,058	717,557
固定資産合計	1,775,190	1,829,699
資産合計	5,627,533	4,893,520
負債の部		
流動負債		
買掛金	78,385	153,710
1年内返済予定の長期借入金	266,652	—
未払法人税等	272,790	37,958
賞与引当金	71,888	108,608
その他	225,362	332,313
流動負債合計	915,079	632,591
固定負債		
長期借入金	486,646	—
退職給付引当金	30,033	29,385
役員退職慰労引当金	291,000	295,999
資産除去債務	23,640	23,861
その他	11,785	20,023
固定負債合計	843,106	369,270
負債合計	1,758,185	1,001,862

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	657,501	657,501
資本剰余金	617,433	617,433
利益剰余金	2,594,329	2,616,662
株主資本合計	3,869,264	3,891,597
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	83	59
その他の包括利益累計額合計	83	59
純資産合計	3,869,347	3,891,657
負債純資産合計	5,627,533	4,893,520

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年3月21日 至 平成25年6月20日)
売上高	1,114,395
売上原価	372,367
売上総利益	742,028
販売費及び一般管理費	457,756
営業利益	284,272
営業外収益	
受取利息	9
受取配当金	20
保険解約返戻金	20,232
為替差益	732
雑収入	2,282
営業外収益合計	23,277
営業外費用	
支払利息	2,012
借入金繰上返済費用	9,118
雑損失	2,401
営業外費用合計	13,533
経常利益	294,016
特別損失	
固定資産除却損	486
特別損失合計	486
税金等調整前四半期純利益	293,529
法人税、住民税及び事業税	98,321
法人税等調整額	22,731
法人税等合計	121,052
少数株主損益調整前四半期純利益	172,477
四半期純利益	172,477

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月21日 至平成25年6月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	172,477
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△23
その他の包括利益合計	△23
四半期包括利益	172,453
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	172,453
少数株主に係る四半期包括利益	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社グループは、アジュバン化粧品の商品企画、研究開発、販売及びこれに附帯するサービス業務を営む単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。